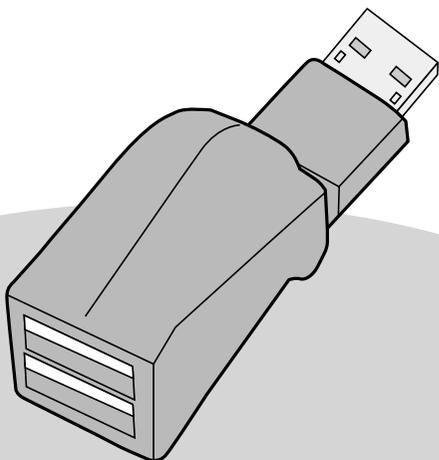




USBハブ 取扱説明書

USB-HUB20シリーズ (各色) 共通取扱説明書



USB HUB

最初にご確認ください。

セット内容

- USBハブ本体 1台
- 取扱説明書 (本書) 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

このたびは、当社USBハブをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、1台でUSB機器を2台まで接続できるUSBハブです。※ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

- 本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- 本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本書の内容については予告なしに変更することがございます。
- 本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

⚠ 取り扱い上のご注意

- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいが出たりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。
 - ▲ 落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
 - ▲ 故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
 - ▲ 本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲ 感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲ 故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
 - ▲ 故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
 - ▲ 火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
 - ▲ 落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品のコネクタを抜き差しする時には、必ずコネクタカバー部分を持ち無理な力を加えないでください。
 - ▲ 故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品のコネクタカバー部分は180°以上に回転させないでください。
 - ▲ 故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品に接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
 - ▲ 火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
 - ▲ 定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲ 塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。

動作環境

- 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、Apple iMac・iBo Power Mac G4/G3・PowerBook G4/G3シリーズ
※ただし、USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種。
※日本版Windows®98発売以前に発売されたDOS/VパソコンはUポートが正常に動作しない場合があります。あらかじめパソコン本体メーカーにご確認ください。
※機種により対応できないものもあります。
- OS:日本語Microsoft®Windows®XP・2000・Me・98SE・98 Mac OS 9.2・9.1・9.0・8.6、Mac OS X・10.1

USBに対応したパソコンかどうか確認するには (Windows)

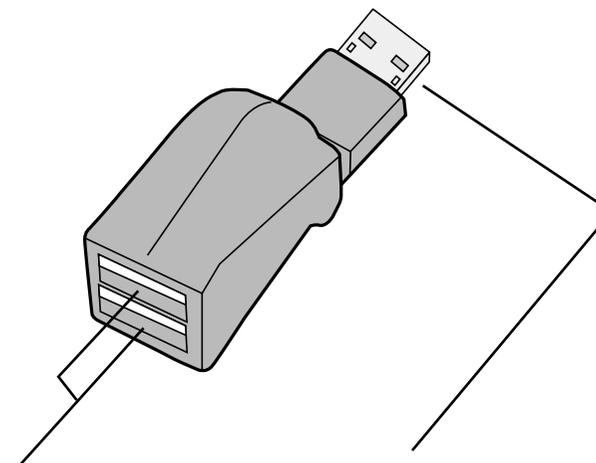
- 1.Windowsデスクトップ上の「マイコンピュータ」をマウスで右クリックしてコンテキストメニューを開いてください。メニューの中から「プロパティ」を選んで「システムのプロパティ」画面を開きます。
- 2.「デバイスマネージャ」タブをクリックして、「種類別に表示」にチェックがあることを確認してください。
- 3.一覧リストの中に「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されている場合はUSBに対応したパソコンです。

※この表示がない場合、もしくは、この表示の下の「Host Controller」USBルートハブ」アイコンに「×」や「!」のマークが付いている場合はUSBが正常に動作していませんので、パソコンのメーカーに相談してください。



2

各部の名称

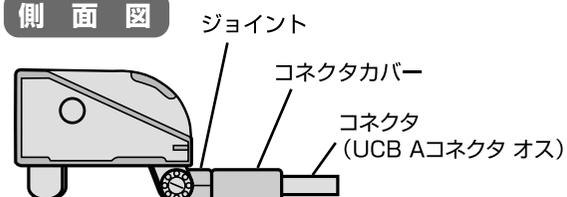


ダウンストリームポート (Aコネクタ メス)
2台のUSB機器を接続することができます。

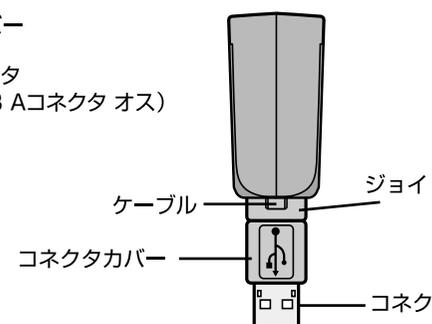
アップストリームポート (Aコネクタ オス)
パソコン本体のUSBポートに接続します。

●自在コネクタについて

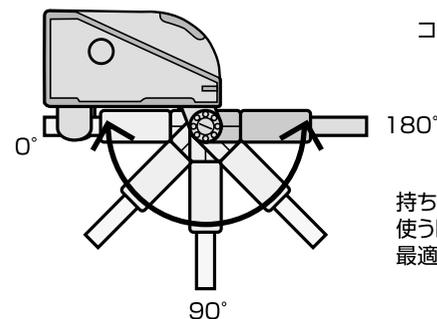
側面図



上面図



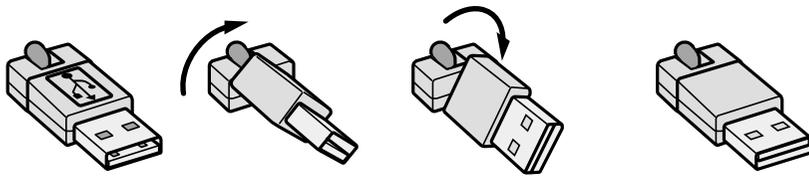
ジョイント部の回転



持ち運ぶ時には0°に折りたたんでコンパクトに使う時にはコンピュータに合わせて、180°の範囲最適な角度で。

3

コネクタカバーの回転



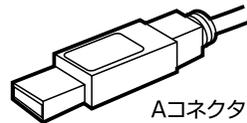
USBポートが左右どちらにあっても使い易いよコネクタカバーが回転します。

注意 コネクタカバーの回転は180°までにしてください。また、元に戻す時には、逆回転させケーブルのね元に戻すようにしてください。

USBハブのセットアップ

必ず、本書に書いてあるとおりの順序で接続してください。手順が違うと正常に動作しないことがあります。

1. USBハブの接続



- ①パソコン本体の電源をいれます。
- ②本製品のUSB Aコネクタ オスをパソコン本体のUSBポートに接続

※注意:このとき、本製品のダウンストリームポートには、まだなにもれてないことを確認してください。

- 本製品を初めてパソコンに接続された場合、次の「USBハブ用ドライバインストール」へ進んでください。
- 本製品とパソコンの接続が同じUSBポートに対して2回目以降のライバは数秒で自動的にインストールされますので、USB機器をダウンストリームポートに接続してご使用ください。
- Mac OSをご使用の場合、ドライバは数秒で自動的にインストールするので、USB機器をダウンストリームポートに接続してご使用くださ

2. USBハブ用ドライバのインストール

本USBハブはOSに含まれているドライバを使用しますので、その他のソフトウェアは必要ありません。

<Windows®XP>

パソコンに接続するとドライバは自動的にインストールされます。インストール中にはタスクトレイにアイコンが追加されインストールを表示します。

<Windows®2000>

パソコンに接続すると画面には「ウィザード」が表示されます。その後、USBハブを「汎用USBハブ」と認識し、自動的にドライバインストールされます。

<Windows®Me>

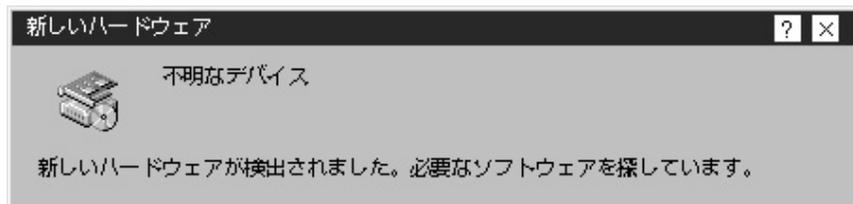
パソコンに接続すると、画面に「新しいハードウェア」のウィザードされ、接続された本製品を「汎用USBハブ」と認識し、自動的にドライバがインストールされます。次の「インストール確認」へ進んでください。※Windows®Meの場合、USBハブを接続後USBハブに機器を接続しパソコンを再起動したりすると、「システムのプロパティ」の「スマネージャ」で、この「汎用USBハブ」アイコンに緑色の「？」が現れますが、使用上まったく問題ありませんので、そのままご

<Windows®98 Second Edition>

パソコンに接続すると画面には「ウィザード」は表示されず、ドライバで自動的にインストールされます。

<Windows®98>

パソコンに接続すると、画面に『新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアを探しています。』と表示されます。(ドライバ情報データベースが自動作成されます。)



その後接続されたUSBハブを「汎用USBハブ」と認識します。「次へ」をクリックし「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックを付けて「次へ」をクリックしてください。

新しいドライバの場所を選択する画面となりますが、どれにもチェックがないで「次へ」をクリックしてください。

ドライバの場所として「C:\¥WINDOWS¥INF¥USB.INF (Cが起動ディスクの場合)」となっていますので、確認後「次へ」をクリックしてくだ

必要なファイルをコピーし、「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました」となるので、「完了」をクリックしてくだ

.....

<Mac OS>

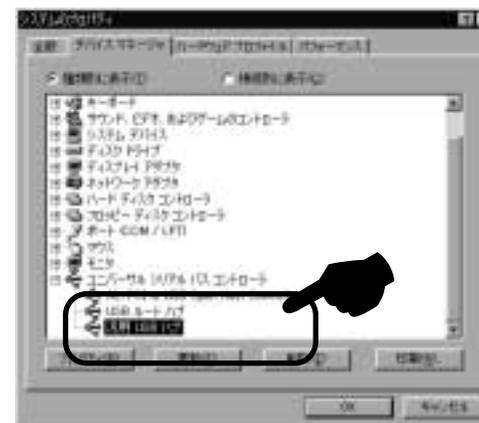
パソコンに接続するとドライバは数秒で自動的にインストールされます。インストール中もインストール後も画面には何の表示もありません。(万が一『ドライバをインストールしてください』などのメッセージが表れUSBハブに何か他のUSB機器を接続していないかどうかを確認してください)

■ 3.インストールの確認

<Windows®の場合>

正常にインストールが終了すると、「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」タブの中の「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下に「汎用USBハブ」と表示されていることが確認できます。

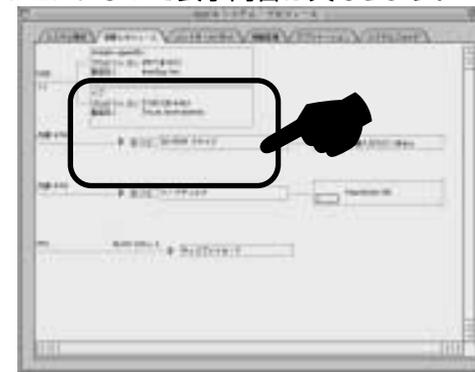
※Windows®Meの場合、USBハブを接続後USBハブに機器を接続したりパソコンを再起動したりすると、この「汎用USBハブ」アイコンに緑色の「？」マークが現れますが、使用上まったく問題ありませんので、そのままご使用ください。



<Mac OSの場合>

①Mac OS 8.6~9.Xの場合
アップルメニューの「Appleシステム・プロフィール」を開いて「装置とボリューム」を選択すると、下図のようにUSBハブがインストールされていることが確認できます。

※OSのバージョンによって表示内容は異なります。



②Mac OS Xの場合

ハードディスク内の「Applications」フォルダ内の「Utilities」フォルダの中の「Apple System Profiler」プログラムを起動して下図のようにUSBハブが正常に認識されていることが確認できます。



USB機器の接続

- ①USB機器の接続は本USBハブを正常に接続してからおこなってください。USB機器の接続は各機器の取り扱い説明書に従って一台ずつおこなってください。
- ②USB機器をハブのダウンストリームポート(Aコネクタ メス)に接続してください。

注意

- 本USBハブはバスパワータイプですので、USB機器に供給できる電流は2ポート合わせて最大450mAです(50mAはUSBハブ本体が使用しています)。接続するUSB機器の消費電流の合計が450mA以下になるよう確認してください。
- ※ACアダプタの付いていないスキャナ・フロッピーディスクドライブ・スマートメディアリーダーなどは消費電流が大きいため使用できないことがあります。
- USB機器の接続に使用できるケーブルは最長5mまでとされています。
- 本USBハブはバスパワーのため、カスケード接続には対応していません。

USBハブの取り外し

接続している本USBハブを取り外す場合は、以下の手順でおこなってください。

- ①本USBハブに接続しているUSB機器を取り外します。
(USB機器の取り外し方は各機器の取り扱い説明書を参照してください。)
- ②パソコンに接続している本USBハブのAコネクタをUSBポートから取り外します。

注意

- USB機器を接続したまま本USBハブを取り外さないでください。

ハードウェア仕様

規 格	USB仕様 Ver1.1	
対 応 O S	Windows®XP・2000・Me・98SE・98 Mac OS 9.2・9.1・9.0・8.6、Mac OS X・10.1	
インターフェース	通信速度	12Mbps/1.5Mbps
	コネクタ	USB Aコネクタ・メス×2(ダウンストリーム) USB Aコネクタ・オス×1(アップストリーム)
電 源	バスパワー(DC5V 500mA)	
ダウンストリームポート電流	最大450mA(2ポート合計)	
使用電流(ハブ本体)	最大50mA	
外形寸法	W21×D43×H31mm(コネクタ収納時)	
温湿度条件(使用時)	温度0℃~40℃ 湿度5~90%RH(結露しないこと)	
備 考	過電流保護機能内蔵	

■ピンアサイン

pin # 1	+5V
2	data-
3	data+
4	ground

パソコン環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障の発生や、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。

より適切に、より速く対応させていただく為には、お客様のパソコン利用環境の情報が重要です。ぜひご協力ください。

パソコンの環境

メーカー名/型番：

CPU/クロック周波数：

RAM/HDD容量：

OS：

同時に使用して
いる周辺機器

接続概略図

故障・不具合の頻度

いつも ・ 時々

(例:3日間に1回ぐらい)

故障・不具合の現象

(例:『A』キーの入力ができない)

故障・不具合の発生条件

いつも ・ この条件のとき

(例:特定のアプリケーション『○○○』を使用したとき)